

検定試験第三者評価【簡易版】「総括評価」評価結果表

- 1) 対象検定試験名 日本健康マスター検定
- 2) 実施運営団体名 一般社団法人日本健康生活推進協会
- 3) 受審有効期間 2021年12月まで有効とする
- 4) 評価講評

大項目Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項

検定試験の目的が明確に示され、組織体制や各種規程も整っており、継続的・安定的に検定を実施できる体制が構築されている。検定試験に関する情報は適切に公表されており、機密情報/個人情報の保護に関しては外部の認証を取得している。財務経理情報は適切に整備され、検定試験実施団体として適正な運営がなされている。検定試験実施ごとに、試験問題や試験運営に関してPDCAサイクルを回し、継続的に運営等の改善がはかられている。

大項目Ⅱ 検定試験の実施に関する事項

検定試験の実施に関する情報はHP等で適切に公開され、障害者に関する配慮もあり、公平性が担保されている。作問・審査体制、試験実施、会場運営等のマニュアルが整備され、また、受検スケジュールは受検者の都合を配慮して検討されており、検定試験は適切に運営されている。

大項目Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項

試験問題の設計ルールが定められており、教育目標を示したシラバスに従って問題が作成され、テキスト改訂時などに適宜見直しが行われている。合格基準や合格率はHP等に公開されており受検者への合否通知にも明示されている。

大項目Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進

受検者への成績のフィードバックは出題ジャンルごとに行っており、ジャンル別に得手・不得手のテーマがわかり、今後の学習の参考となるよう配慮されている。毎回、丁寧に試験問題の解答解説が作成されており、受検者にとって必要な情報発信が行われている。検定試験の活用事例等の実態把握も積極的に行っておりHP等で発信している。

5) 評価得点概要

大項目	中項目	得点率
Ⅰ 検定試験の実施主体に関する事項	①-1 組織・財務	100%
	①-2 情報公開、個人情報	100%
	①-3 事業の改善に向けた取組	100%
Ⅱ 検定試験の実施に関する事項	②-1 受検手続等	100%
	②-2 試験実施	100%
Ⅲ 検定試験の試験問題に関する事項	③-1 測定内容・問題項目	100%
	③-2 審査・採点	100%
	③-3 試験結果に基づく試験の改善	100%
Ⅳ 継続的な学習支援・検定試験の活用促進		100%
合計得点		100%



特定非営利活動法人

全国検定振興機構

〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-10

理事長 吉田 博彦